

循環器内科

診療科の紹介

虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)、心臓弁膜症、心筋疾患(拡張型・肥大型心筋症など)、心不全、不整脈などの心臓疾患や静脈血栓症(肺塞栓症、深部静脈血栓症)、末梢血管疾患(下肢閉塞性動脈硬化症等)の血管疾患に対する診療を中心に行っています。また、高血圧、脂質異常症、メタボリック症候群などの生活習慣病、および睡眠時無呼吸症候群についても対応しています。

本年度からは虚血性心臓病に対してロータブレードが使用可能となり、また日本心血管インターベンション治療学会の研修関連施設となる予定です。

昨年以上に頑張りますのでよろしくお願いいたします。

診療科の特徴

外科手術やその他の特殊治療(大血管や弁膜症に対するカテーテル治療、カテーテルアブレーションの一部)は他院にお願いすることがありますが、循環器疾患について幅広く対応できます。

総合内科の一領域として機能しているため他領域の内科との連携が良好であり、基礎疾患や合併症のある患者さんにも対応できます。

対象疾患

- ①狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症などの血管病変に対するCTによる診断およびカテーテルによる診断治療
- ②心不全、弁膜症に対する診断、治療
- ③徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込みおよび頻拍性不整脈に対する診断と治療
- ④急性肺塞栓症、深部静脈血栓症に対する血栓溶解療法、抗凝固療法、カテーテル治療
- ⑤睡眠時無呼吸症候群に対するCPAP治療
- ⑥高血圧、脂質異常症など動脈硬化リスクの予防および調整

診療実績(令和2年度実績)

心臓カテーテル検査		219件
PCI		71件
四肢血管拡張、血栓除去術		22件
ペースメーカー植え込み	新規	11件
	交換	1件
植え込み型ループレコーダー		0件
IVCフィルター留置		2件
IABP		9件
PCPS		0件

〈循環器内科医師〉



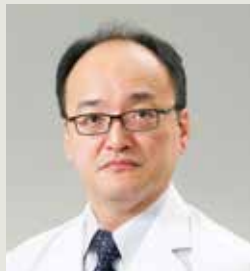
副院長

高水間 亮治

こうずま りょうじ

昭和62年卒

- ・日本内科学会認定内科医・指導医
- ・日本内科学会総合内科専門医・指導医
- ・日本循環器学会専門医



部長

森山 泰

もりやま やすし

平成元年卒

- ・日本内科学会認定内科医
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会専門医



副部長

久原 孝博

くはら たかひろ

平成13年卒

- ・日本内科学会認定内科医
- ・日本内科学会総合内科専門医・指導医
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士